

健康保険委員

『加入者サービス向上』アンケート結果

(2019年4月作成)



全国健康保険協会 島根支部
協会けんぽ

アンケートの目的

協会けんぽから発信する情報について、加入者の意見・要望を把握し、サービスの向上を図る。

実施方法

平成30年12月に発送する「だんだん健康 第49号」に同封。

アンケート対象者

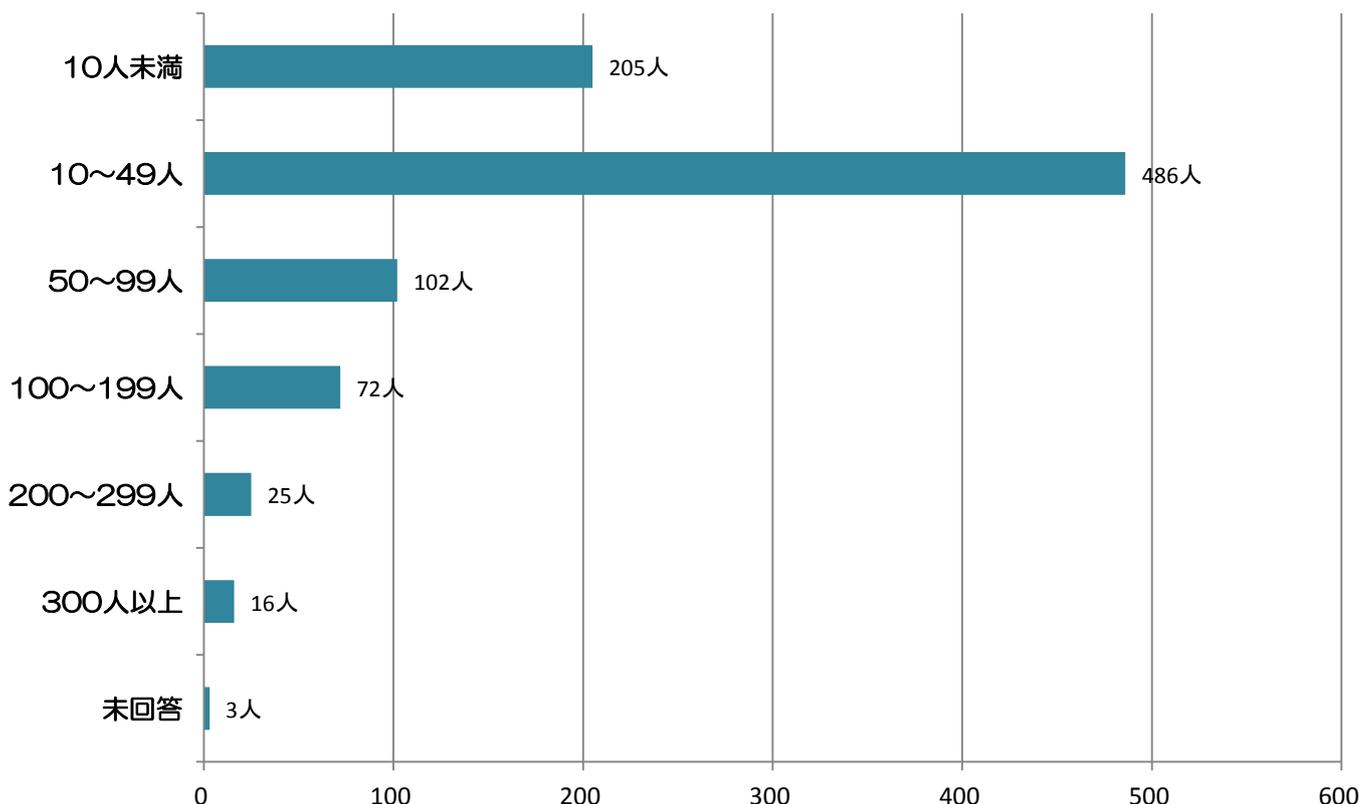
健康保険委員 2,213名

回答状況(2019年3月31日時点)

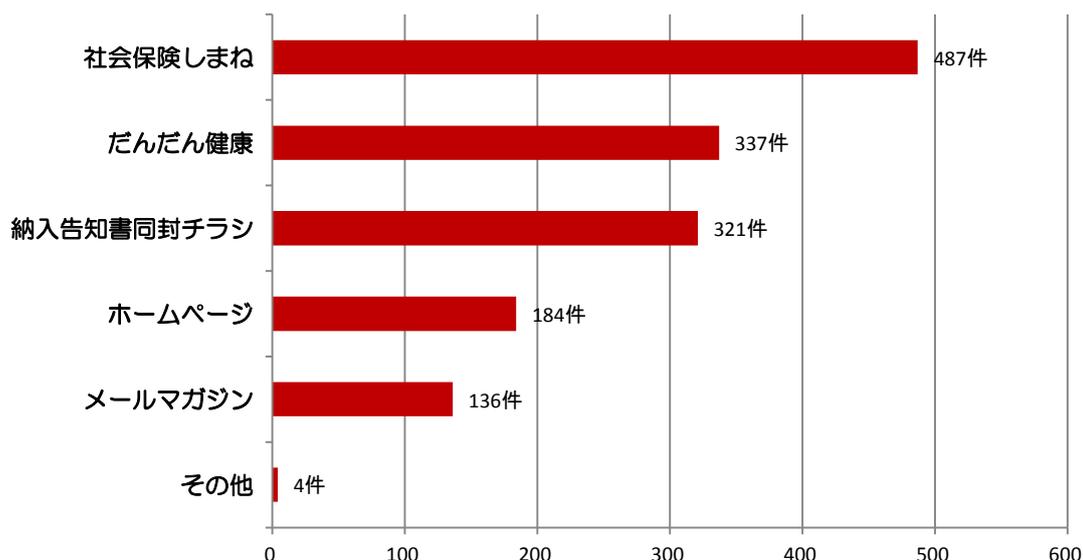
909件 (回収率 41.5%)

集計結果 ※Q2～Q10は複数回答可の設問です

Q1 事業所様の被保険者数は何人ですか



Q2 協会けんぽから情報発信しているもので、よく参考にされているものはどれですか

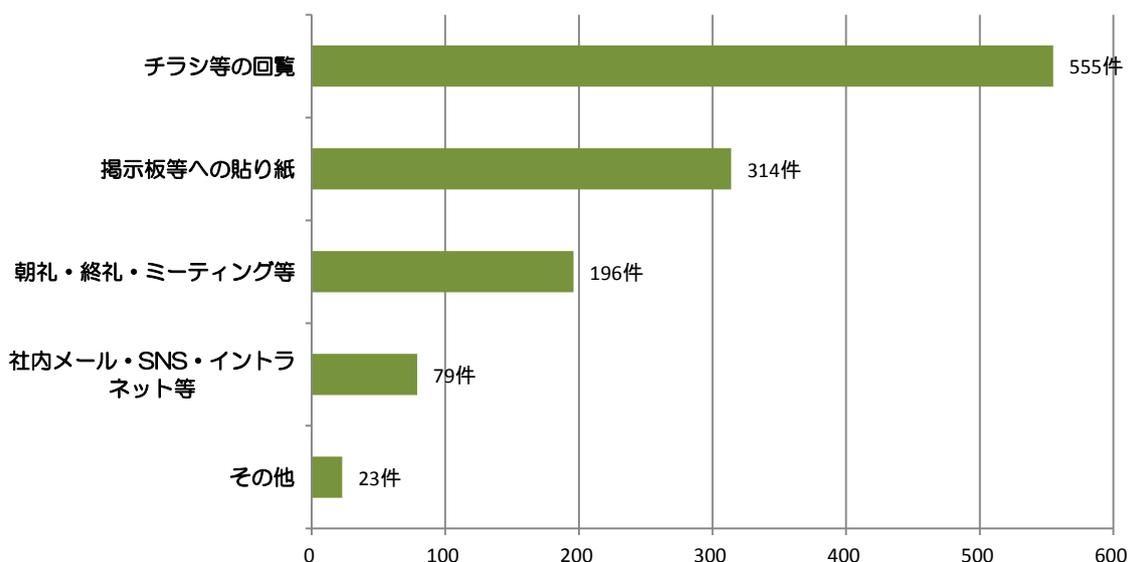


その他のご回答
 ・労務士さんからの情報
 ・研修会資料
 ・月刊社会保険
 など

メールマガジンも月に1回、大切なお知らせを配信していますので、ご登録していただくと嬉しいです。

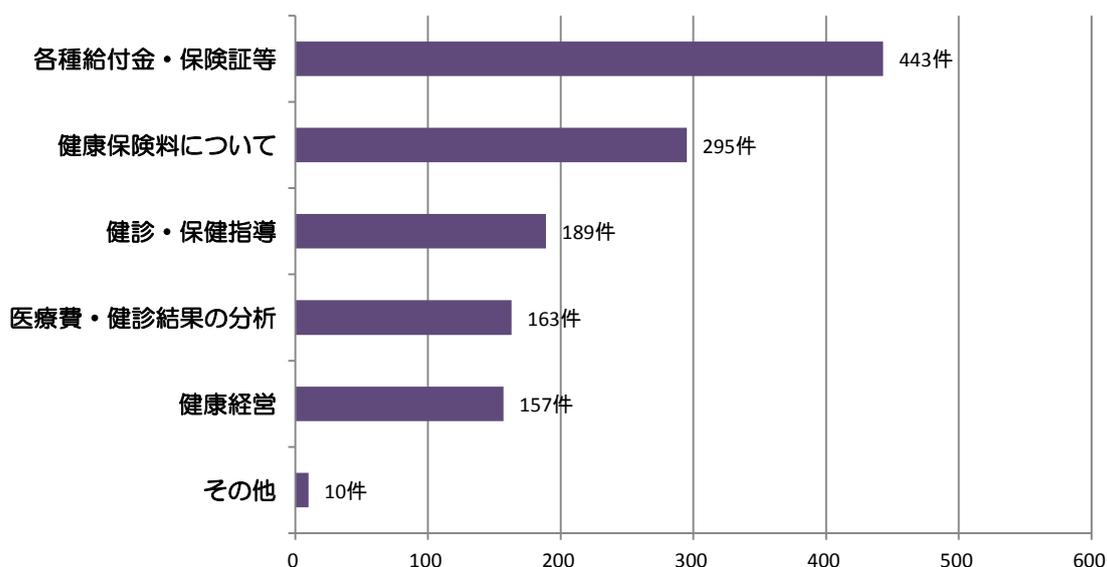


Q3 従業員様への情報の周知はどのような方法をとられていますか



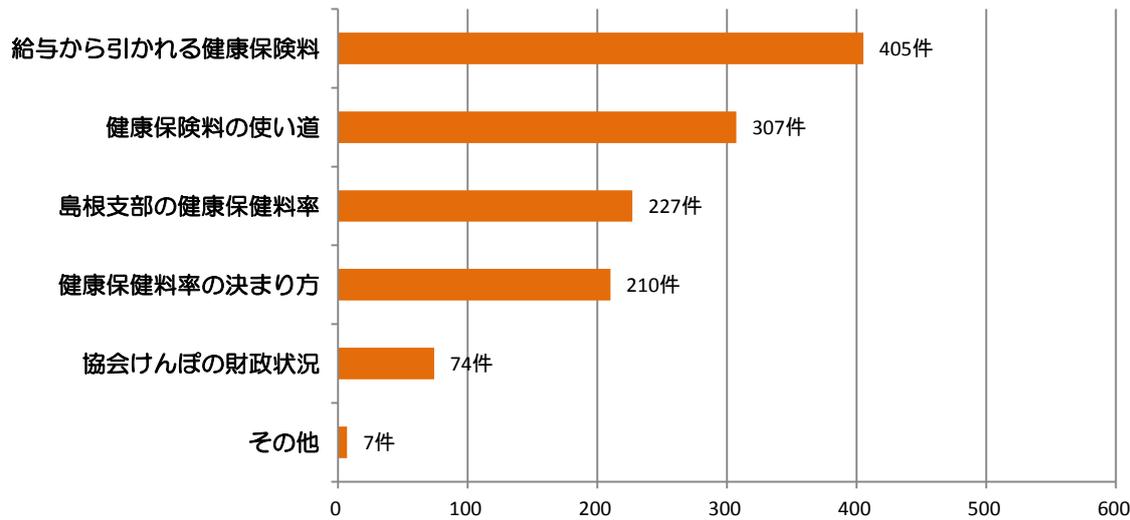
その他のご回答
 ・会議の際
 ・コピーを配布
 ・コピーを給与明細に同封
 ・社内報での周知
 ・都度、口頭で周知
 ・休憩室に設置
 ・相談があったとき
 など

Q4 協会けんぽからの広報で内容を充実させて欲しい分野を教えてください



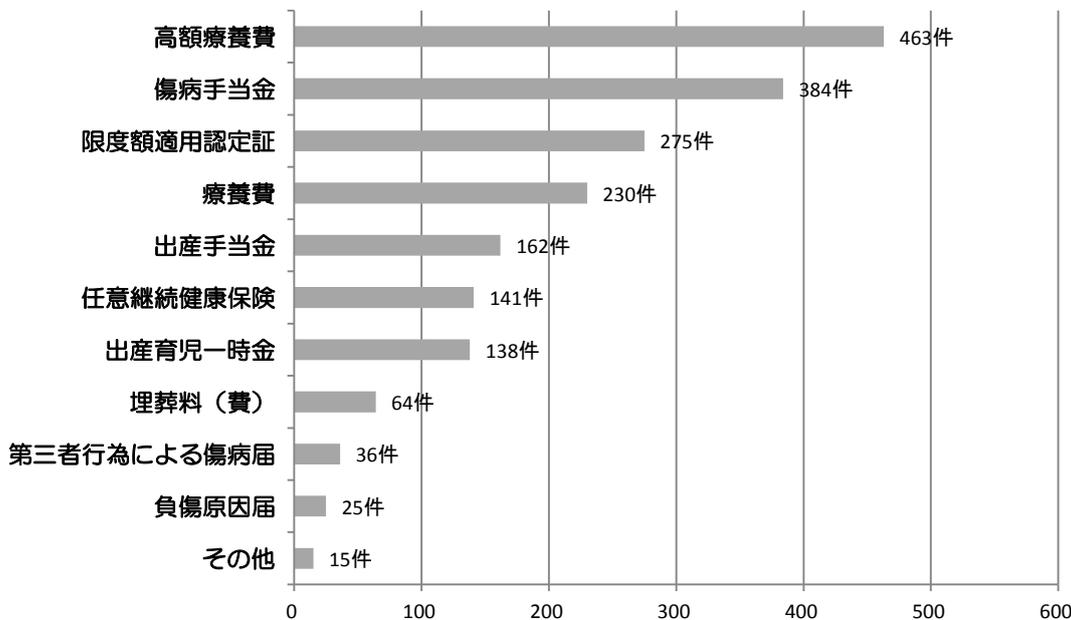
その他のご回答
 ・チラシを読みやすく。
 　　ごちゃごちゃしている
 ・手続き関係
 ・健康増進の情報
 など

Q5 【保険料編】 協会けんぽの広報について強化すべきと思われる項目を教えてください



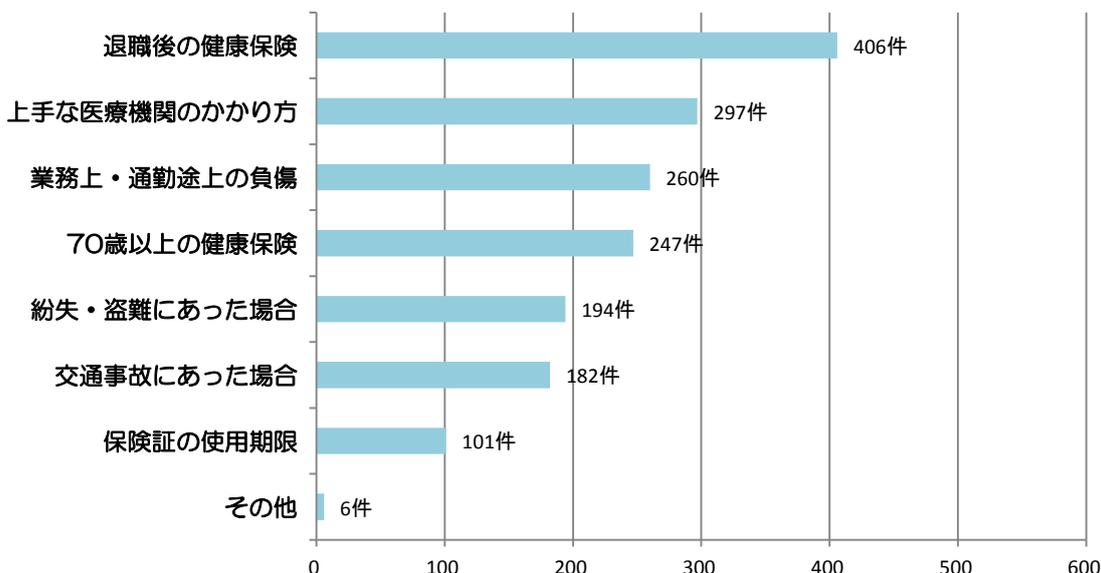
その他のご回答
 ・だんだん健康
 ・外国人の社会保険
 ・納付に関すること
 ・がん検診のサービス
 ・納入告知書をはやく
 など

Q6 【各種申請編】 協会けんぽの広報について強化すべきと思われる項目を教えてください



その他のご回答
 ・すべての項目（定期的に）
 ・申請のフローチャート
 ・保険料の引き下げ
 ・インフルエンザの助成
 ・届書の全般的な紹介
 ・事前申請と事後申請の違い
 ・大きな字でわかりやすく
 ・育児休業給付金
 など

Q7 【健康保険証編】 協会けんぽの広報について強化すべきと思われる項目を教えてください

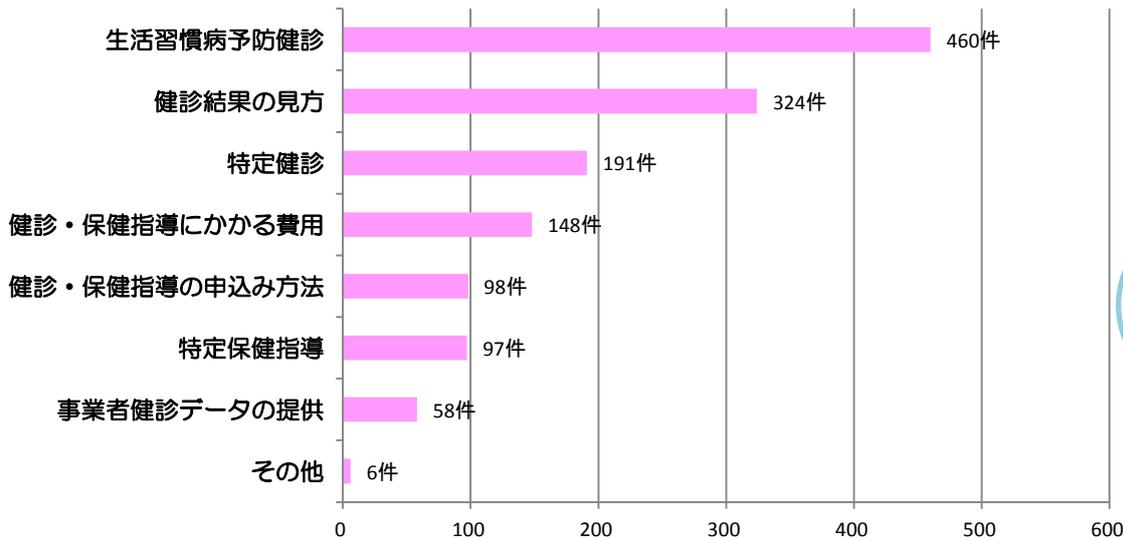


その他のご回答
 ・保険証が届くまでの対応
 ・年齢ごとの注意点
 ・手続きの簡素化
 ・どれも重要
 など

退職後の健康保険は
 選択によって保険料が
 変わることが多いの
 で、協会けんぽも定期
 的な広報を務めます！



Q8 【健診・保健指導編】協会けんぽの広報について強化すべきと思われる項目を教えてください

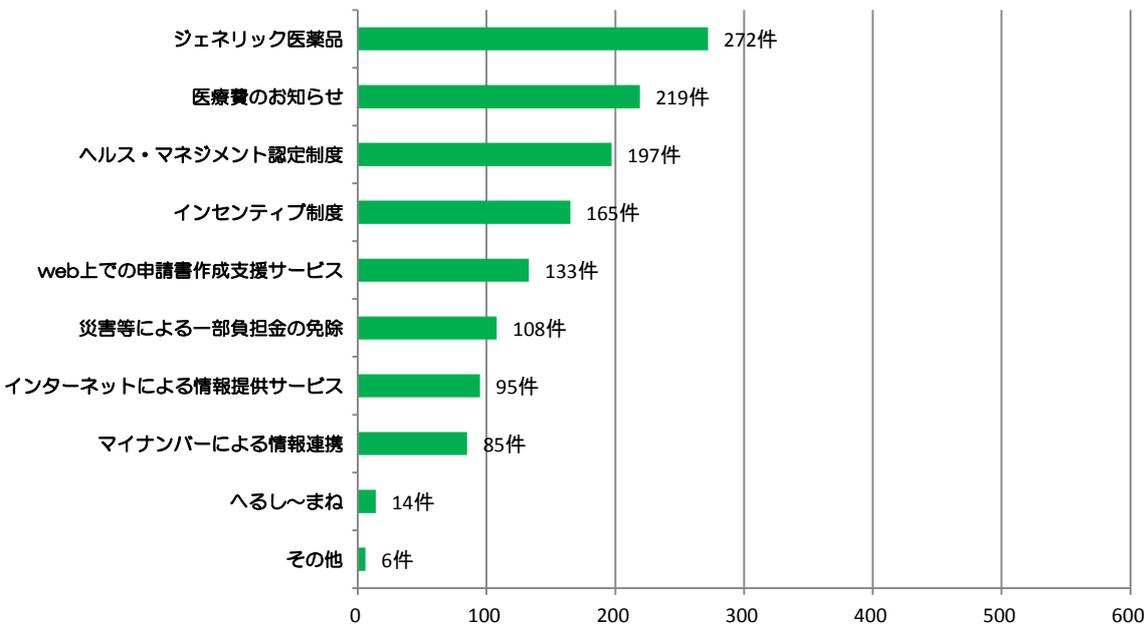


その他のご回答
 ・保健指導の同意書の意味
 ・悪い数値の体への影響
 ・脳ドック
 など

生活習慣病予防健診は費用補助があるためお安く受診できます。さらに検査項目も充実していますので、35歳以上の被保険者の方は受けないと損ですよ！



Q9 【その他の制度等】協会けんぽの広報について強化すべきと思われる項目を教えてください

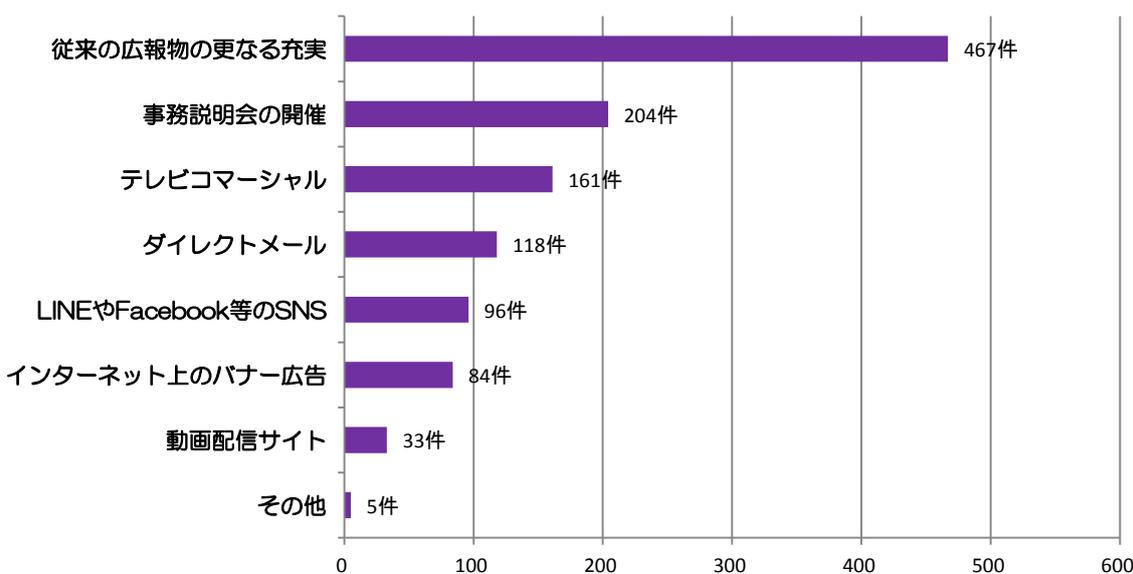


その他のご回答
 ・医療費のお知らせを1～12月受診分にできないか
 ・ジェネリックのデメリット
 など

インセンティブ制度は皆さまの保険料を下げることができる大事な制度ですので、ぜひともご協力をお願いいたします。



Q10 【Q5～Q9】について、どのような媒体での広報が効果的であると思いますか



その他のご回答
 ・健康保険委員の拡充
 ・健康保険委員から従業員への周知強化
 ・ホームページ
 ・DVD
 ・メールで案内を頂きURLを紹介
 など

協会けんぽ島根支部では健康経営を推進するために「ヘルス・マネジメント認定制度」を実施し、各種優遇制度を用意しておりますが、どのような優遇制度があればエントリーしてみたいと思いますか。また、すでにエントリーされている事業所様は今後どのような優遇制度を希望されますか。

（参考）現在の優遇制度

1. 金融機関からの貸出金利等の優遇 2. 健康づくり出前講座 3. 健康測定機器レンタル
4. 認定ロゴマークの提供 5. 新聞紙面での事業所紹介

- ・認定された事業所に保険料のインセンティブを追加して欲しい。使用者及び従業員に還元。
- ・健診料金の補助、健診項目の追加。
- ・全社員が年一回の健診で満足せず、希望する社員には年二回の健診も推進できるようサポートが欲しい。
- ・健診予約を入れやすくなる。
- ・入札、経営審査での優遇。
- ・建設業なので、入札時等の加点（評価）。
- ・現在の制度内容の充実。
- ・健康づくり出前講座のメニュー、時間や回数の拡充など、更なる充実。
- ・各種健康測定機器のレンタルで自分の健康状態に興味を持ち測定しているので、機器の充実。
- ・従業員個人が利用可能なスポーツ用品や健康用品購入割引券。
- ・各種施設等の割引。
- ・スポーツクラブ等優待券（現在の割引の対象施設をもっと増やしてほしい）。
- ・従業員全員に配布できる健康グッズの提供。
- ・歯ブラシの配布など物資的資源の無料提供。購入資金（健康器具等）割引チケット。
- ・中医療も加えてほしい。
- ・西部地域でも参加できる場所で開催があればいいと思います。
- ・エントリーをしようと思いましたが、会社の建物の関係で完全な分煙が出来ずそのままになってい
ます。健康測定機器のレンタルはすごく魅力的です。
- ・気軽に健康への関心が持てるようにすることが必要。
- ・現在の優遇で良いと思います。
- ・インセンティブ制度の点数加算。
- ・温泉施設利用の優待。
- ・ヘルスマネジメントカルテで健康リスクや生活習慣で改善が必要な項目に沿った改善指導等の提案。
- ・認定時の事務負担の軽減。
- ・松江市内と違い地域にあった制度のしくみを希望します。
- ・健康づくりセミナー。
- ・健康経営推進のための給付金、助成金。
- ・健康診断の実施率についての優遇制度。
- ・事業所における取組紹介の充実（HP、SNS等）。
- ・出張検診。
- ・健診に引かかる従業員が多いです。従業員が自ら食生活を見直せる気持ちになればいいなと思います。
- ・社会保険協会が行っている、各施設での利用助成。
- ・補助金or助成金にかかる審査の加点。
- ・小規模会社の為、特にエントリーをしてみたい内容は特にありません。
- ・働き方改革法案に対する取り組みに対して表彰制度など。
- ・”出前講座”となるとある程度の聴講する人数が必要な気がする。少人数の職場においては”出前相談”の
ようにしたらどうか。
- ・1年間あるは一定年度、健康保険を使用しなかった人（個人）に対する優遇制度など。各人が医療機関を使用
しなかった場合、健康でよかったと各人が思うような何かがないでしょうか。
- ・制度の統一とマスメディア等による認知度up。
- ・ポスター等の掲示物の配布。
- ・健康器具の貸出（屋内で気軽にできるスポーツ用具とか）。
- ・健康飲料水（アクアクララ等）の機器の優遇貸出。
- ・妊娠～出産～育児にかけて関係する何か優遇制度があったらよいかと思う。
- ・金融機関の預金利率の優遇。
- ・Q5～Q9の内容、項目で、従業員へ教育や指導する為のDVD貸出。
- ・健康体操の指導強化。
- ・健診結果を入力すると、その数字からどのような疾病になる可能性があるか診断してくれるソフトの利用。
- ・エントリーするにはどのようにしたらいいのか分かるといい。
- ・各会社ごとの健診プラン（歯科、動脈硬化検診など特別な項目）。
- ・健康についての情報や啓発に必要な書籍の提供。

Q12 どのようなことでも結構ですので、協会けんぽへのご要望をご記入ください

- ・委員は多忙な方が多いと思うので、ご案内、チラシ等の広報物については、もう少しシンプルに要点の分かり易いものの方がよろしいかと思えます。
 - ・保健指導を希望者全員を対象として欲しいです。健診結果で要観察の方の中には、今の自分はどんなことに気を付ければいいのか不安に思っている方もあるので、話をする機会があれば安心できると思えます。
 - ・すべての事について書類の簡素化。
 - ・お役立ち情報などは、今必要ではないので、真剣に見ておりません。だんだん健康でいろいろ取組みの紹介があり（写真つき）よかったです。メールだとなかなか開いてみませんが、回覧すると少しは目をとおしてもらえらる気がします。
 - ・H30年度は当社は従業員の休業が大変多かった一年でした。限度額認定、傷病手当金など申請も多数行いました。今後共よろしく願います。
 - ・何年かに一度、保険証を新しくしてほしい。（印字が薄くなる）（希望をとってからでも良いので）
 - ・電話が非常につながりにくいこと多々あるので、改善して欲しい。
 - ・矛盾するかもしれませんが、広報物が多すぎるので印刷代を減らして、経費削減してメールマガジンで見られるようにした方がよいのではないかと思います。ご検討よろしく願います。
 - ・長時間の説明会になると参加しにくい。協会けんぽのお知らせ等のチラシ、社会保険の冊子は活用している。保健指導を受けてもらいたいが、社内に居ないことが多いので健診の時に指導を受けてもらいたい。
 - ・保険証の発行ができるだけ早いと助かります。（特に扶養者分）
 - ・健康保険証が早く本人に届きますようお願いします。
 - ・お医者様が病気を見て本人（患者）を見ないような気がします→病気の重篤化。カルテの中にはほかのメンタルな面は出ない。大方の病気は気の病があるとします。中医療も勉強して欲しいです。
 - ・「協会けんぽ」の認知度がまだまだ低いと思う。積極的な広報活動をして欲しい。
 - ・病気等で入院した場合、どんな病気をしたらどれくら費用が必要なのか、その費用をどういった制度を使えば負担が減るのか、子供にお金が必要となってきたので、自分の身にふりかかった時に少し不安なので知っておきたいです。
 - ・保険料の負担が大きい。予防医療に力を入れて、保険使用負担を軽減してほしい。元気な人にはインセンティブを。
 - ・印刷物は極力減らしてムダを省きながら情報提供という本来の業務を心掛けて頂きたい。
 - ・特定保健指導の訪問回数を増やしてほしい。
 - ・人間ドックを行う場合にも補助が出るようにして欲しい。
 - ・健康づくりのサポート。
 - ・健康への豆知識。季節の食材を使った料理の作り方と効能など。
 - ・たばこについての情報が欲しいです。他事業所の活動・禁煙成功例など、進め方がわからないので願います。
 - ・事務所の駐車場の無いのが不便です（有料×）。
 - ・お世話になりありがとうございます。今回色々な申請をさせて頂く事が多かったのですが、書式がHPから印刷出来、有難かったです。ただ、申請をした事のない方にとっては、少し解りにくい欄も多く、何回かやり取りをしました。申請する方が理解出来る内容になると嬉しいですね。よろしく願います。
 - ・ウォーキング等は健康づくりのきっかけになるのでよいことだと思います。
 - ・電話対応していただいた方がとても親切でした。ありがとうございました。
 - ・以前は介護保険対象となる時、非該当となった時など、お知らせを送っていただいております。その情報の提供は終了したとの事ですが、あれが喜ばれます。
 - ・いつも電話問い合わせ等すると皆様丁寧に教えて下さいます。とても助かります。
 - ・健康推進事業としてNHKのラジオ体操との連携。全国民が親しんで実践しているラジオ体操を交流会、家庭、職場等で健康づくりに役立てたらどうか。事業所でのラジオ体操の第1第2を長い間続けて、社員の健康づくりに役立っていること紹介し、取組むようにすすめる。そんな事業所における健診結果がどのように効力を生じているか探れないか。
 - ・健康保険委員の廃止希望。
 - ・わかりにくいチラシなどが多く郵送されてくるので税金のムダだと思う。別のことに費用をさいてほしい。
 - ・健診を受ける日の有給の補助。
 - ・このような広報も保険料から支出されていたら無駄が多過ぎると思います。
 - ・会社にはれるようなポスターが欲しい。（回覧だけでは物足りない気がします）
- 発信される内容が難しく分かりにくいです。社会保険労務士さんの説明は分かりやすく教えて下さるので質問に対する答えが明確で助かっています。この違いが問題（課題）点では？と思います。
- ・財政状況が気になります。
 - ・次回はチャレンジウォーク参加したいです。

- 積極的に活動されていると思います。
- 特定保健指導の成果分析及び結果の公表。特定保健指導の保健師レベルアップ。会社単位の健康分析及び指導をお願いします。
- 生活習慣病予防健診実施機関が前より増えてきており、受診しやすくなってきており助かっています。ただ、30人以上になると、実施機関がバラバラになってしまい会社での健康診断のかわりには使いづらいのが現状だと思います。（前年の実施機関に希望する者が多いので新規が使いづらい）
- いまさらですが“協会けんぽ”の仕組みを知りたいです。
- 広報は毎年とても充実していると思いますし、時々問合せでお電話した際も、いつも分かりやすく親切に対応してくださいます。今後も変わらずよろしくをお願いします。
- 人間ドック健診を5年おきに復活して欲しい。
- 特定健診の受診率の向上だけでは健康を維持することは不可能です。
- 給付申請等、手続きに関する研修があると嬉しいです。
- 地域にあった「協会けんぽ」との対応を考えてほしい！
- 電話で相談した際、対応がつけんどんな印象です。知識も深め、丁寧な対応をお願いします。
- 保険証の発行手続きの簡素化と発行の短縮化。
- 伝えて下さることが多すぎてどれも具体的に理解しづらい。なぜ商品の広告が同封されているのか不思議に思う。
- 健康保険証（新規資格取得者）の発行（交付）を早くしてもらいたい。
- 保険証の発行がもう少し早いと良いです。
- どのような広報を行うべきか迷っておられると思いますが、一番大切なことは繰り返し行うこと（継続）です。よろしくお願いします。
- 従業員3名の小さな会社です。定期健診は毎年していますが、「ヘルス・マネジメント認定制度」は関心が持てません。
- 管轄は違うのだと思いますが、定期健診の診断結果を基に産業医の方に意見書を貰い、健康状態の改善を計る取り組みの大切さを協力し合って広めて欲しい。（もう既に活動されていたらすみません）健診を受けっぱなしで放置する従業員が多いため。
- 健診結果で再検・治療になった時、すみやかに医療機関へ行ってもらえる方法ってなにかありますか？
- 職員への周知については、全てしているわけではなく、どのようにしたら良いのか悩んでいる。あまり関心もないので担当者が理解するところでとりあえずしています。
- 給付・保険証が各支部で手続きできる事。
- 医療費の通知は必要ない。
- 手当受給等がわかりにくいところがあるので、Q&Aをさらに充実させていただきたいです。今後よろしくお願いたします。
- 制度の変更は早めに教えて下さい。
- 健康関連の情報提供があれば良いと思います。（運動、食事等。また健康被害の実態等）
- 以前、協会けんぽへ伺った時の窓口の方の対応が悪い感じでした。
- ヘルスマネジメント認定を頂いており、健康測定機器のレンタルをさせて頂きました。とても好評で、また次回も利用させて頂きたいと思いました。
- 交通事故でも何かしら助けてほしい。100/0の事故で（当方は0の方）大変な目にあった。業務上の事故だが、相手方の保険会社がなまける為、本人に全くお金がはいらない。会社が立て替える。ほとんどのことを社会保険事務所に任せているのでいろいろなことがわかりません。広報物を見て勉強しています。
- 禁煙について。
- 各種申請書の手続きに於いて、不備等があれば再提出のために時間や切手代が無駄になるため、申込み手続きをWebでの申請が可能になればと思います。
- 保険料納入告知額を5日くらい早く知らせて下さい。
- 今後の年金についての情報、働きながらも、お得に年金をもらえる仕組みの充実等。（近々、年金を受け取るようになるもので、今まで支払った保険料を無駄にしたくないから～）
- 健診の申し込みについては、協会けんぽや環境保健公社へと分かりにくい。もっと簡単に出来ないか。
- 各種様式について、ホームページを見たが、項目が多すぎて分かりにくい。
- いつもお世話になりありがとうございます。
- より一層の情報提供の充実を期待しています。
- アンケートの所要時間が書いてあったので良かったです。
- アンケート内に「強化すべきと思われる点」とありますが、特にはないので空欄です。
- 提出先がハッキリわかる方法、宛名が決まれば良いと思われます。
- 今、子育てをしながら仕事をしています。毎回届くメールにレシピがあり、参考にさせてもらっています。子供が喜ぶようなレシピ、そして子供の成長に役立つ栄養をとり入れたレシピなど届くとうれしいです。子育て真っ最中です！！よろしくお願いします。
- 提出書類の変更がする時は早めに知らせてほしい。

- 経営者、管理職に対しての健康経営セミナーは度々開催されるが、若年者、中堅社員に対しての必要な知識に対するセミナーも行ってほしい。
 - 健診結果からみて簡単に組みこめる健康法や予防法などをまとめた冊子のようなものがあれば、職員に配布したいと思うが・・・。健診結果の見方（数値等）などの冊子もあれば良いと思う。
- 今後もっと制度を活用できたらと思います。
- チャレンジウォークに参加したいのですが、もう少し誰でも参加できるようにしてほしい。保険番号の記入は少し気がひけるような。あと、コースの距離をもう少し長くしてほしいような気がします。
 - 社員が20代～30代と比較的若いので健康への意識が低いのではないかと見受けるが、意識向上に向けた広報など強化してほしい（出前講座など効果があるのではと思いますが。）
 - いつもありがとうございます。よろしくお願いします。
 - 傷病手当の手続きをもう少し長くしてほしい。病院側の証明が長かったり、事務の手続きが忙しくてなかなかできなかったりです。
 - 35歳以下の健診内容も充実させて欲しい。
 - 事業所の声を集めていただきうれしく思います。今後も県民の働き方改革への取り組みにご尽力下さい。
 - 県の入札で総合評価で加点対象になると良い。（健康宣言1点 認定事業所2点等）
 - エントリー事業所です。現在の優遇制度を利用出来るようにしたいです。
 - 健診の医療機関を決めてほしい。毎年4月ドックの予約に大変。1年ごとに医療機関が変わっては困ります。
 - 次世代からの不安、不満や負担の無い健康保険であり続ける事を希望します。
 - おせわになりありがとうございます。
 - 新規加入してから、申請してから保険証の届くのが大変遅く感じます。もっと短期間でお願いします。
- 業種を超えて意見交換をする場を作っていただいたり、普段聞けないような講演を設定していただき、情報を得て職場に持ち帰れるので喜んでます。
- 健診結果の分析をできれば直近のものがほしい。
 - 健康に関するセミナー等を開催してほしいです。
 - いきいきチャレンジウォークは年何回か西部方面でもあるといいなと思いました。
 - いろんな例をあげて、少人数でもわかりやすい身体づくりや食事に必要な事等知りたいと思います。
 - だんだん健康に写真が多く使ってあって、とても見やすいと思いました。
 - 健診内容に歯科検診を入れてほしい。
 - 年金給付事務について興味がありますが、なかなか会場に出向くことができないので、パンフ、テキスト等をもらえればと思います。
 - 自分の健康にもっと関心をもって、予防に取り組むことで健康保険料の負担が減ることを周知してほしい。健診でひっかかった項目について、ほっておくとどのような病気、不調につながるのか、職員へ周知したいので、そのような一般的知識が知りたい。
 - 現在の優遇制度の充実をはかっていただければ幸いです。
 - 従業員皆日ごろから健康にはすごく気を使っています。病気にならないように、病院へ行かないように、人には言わずやっているようです。まずは、自分をよく知る、自分の今の状況を確認してる状況です。おかげさまで、健診を受けることができていますが、女子が少ない職場なので、乳がん、子宮がん検診をもっと受けやすいようにしていただけたらと思います。
 - メンタルヘルス対策の具体的な取り組み。参考になることがあれば。• 健康づくりに取り組みたいが、職員の意欲をどの様に上げていければ良いか。
 - 健康経営のサポート、支援。
 - 年齢に関係なく健康でいる事への関心がもてる様にするにはどうしたらよいか。
 - 保健の指導（検診後の）にはじめて来ていただきましたが、個人の意識のためにもとても良いことだと思いました。ありがとうございました。
 - ヘルス・マネジメント認定の申請を考えています。健康機器のレンタルを活用して健康意識を高めていきたい。
 - 保健指導等で、運動をする事等伺いますが、運動施設へ行こうと思うとお金の問題も必要となります。（お金のかからない方法もありますが）会社としても社員に勧めやすくする為、補助制度があればと思います。以前は、施設割引等（松江など）ありましたが、鳥取県の社員も多く、使用できる所がありませんでした。
 - いつもお世話になりありがとうございます。
 - 給料から引去りする保険料が毎月20日までには決定額の知らせがくるといいと思います。
 - 健康保険証の回収、早期発効をお願いします。
 - 去年は夏が暑く、7月の健康診断だったので水分を取らずに一晩過ごすのは建設業（外で汗をかき働く人）にとっては、とても辛い健診でした。会社に依頼していますが、変更してもらえないかわかりません。協会けんぽからも医療機関に話をしと頂けると有難く思います。（協会けんぽには関係ない事でしたらすみません）
 - 個人的に昨日入院しまして、限度額認定証を発行しました。入院した病院以外、同月に別の病院にかかっており、高額療養費申請でいくらか返ってくると思いますが、手引きを持っている私でも理解しずらく、まだ申請できてません。他の従業員さん達は制度自体知らないと思うので、お知らせ方法があるといいです。入社したらパンフレットを配布する等。